

# 監査報告書

平成 29 年 6 月 29 日

公立大学法人富山県立大学  
理事長 寺井 幹 男 殿

公立大学法人富山県立大学

監事 林 晃 司 

監事 金 田 賢 二 

私たち監事は、地方独立行政法人法第 13 条第 4 項及び同法第 34 条第 2 項の規定に基づき、公立大学法人富山県立大学の平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの第 2 期事業年度における業務及び会計に関する状況について、監査を実施しました。その結果について、以下のとおり報告します。

## 1 監査の方法の概要

理事会その他重要な会議に出席し、役員等から業務運営の報告と業務処理の状況を聴取するほか、書面及び証憑書類を閲覧するとともに、関係職員からの説明を受け、業務及び財産の状況を調査しました。

また、財務諸表、事業報告書及び決算報告書について検討を加えました。

## 2 監査の結果

- (1) 財務諸表（利益の処分に関する書類（案）を除く。）は当法人の財政状態、運営状況、キャッシュ・フローの状況及び行政サービス実施コストの状況を適正に表示していると認めます。
- (2) 利益の処分に関する書類（案）は、法令に適合しているものと認めます。
- (3) 事業報告書は、業務運営の状況を正しく示していると認めます。
- (4) 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示していると認めます。
- (5) 役員の職務執行に関しては、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上